

肝・胆・脾
胆囊腺筋腫症

脾疾患①

急性脾炎

慢性脾炎

自己免疫性脾炎



胆嚢腺筋腫症

胆嚢粘膜が壁内に入り込んだ構造が増殖
(Rokitansky-Aschoff洞)



胆嚢壁の肥厚、上皮の過形成を呈する病態



胆嚢腺筋腫症

胆嚢粘膜が壁内に入り込んだ構造が増殖
(Rokitansky-Aschoff 洞) RASともいう。

④ MRCPにて
RAS内の液体貯留を反映した
Pearl necklace sign. 株エユーで、胆嚢壁の肥厚

↓ コメット様の高エユー (RASによる後部エユー増強)

胆嚢壁の肥厚、上皮の過形成を呈する病態

無症状

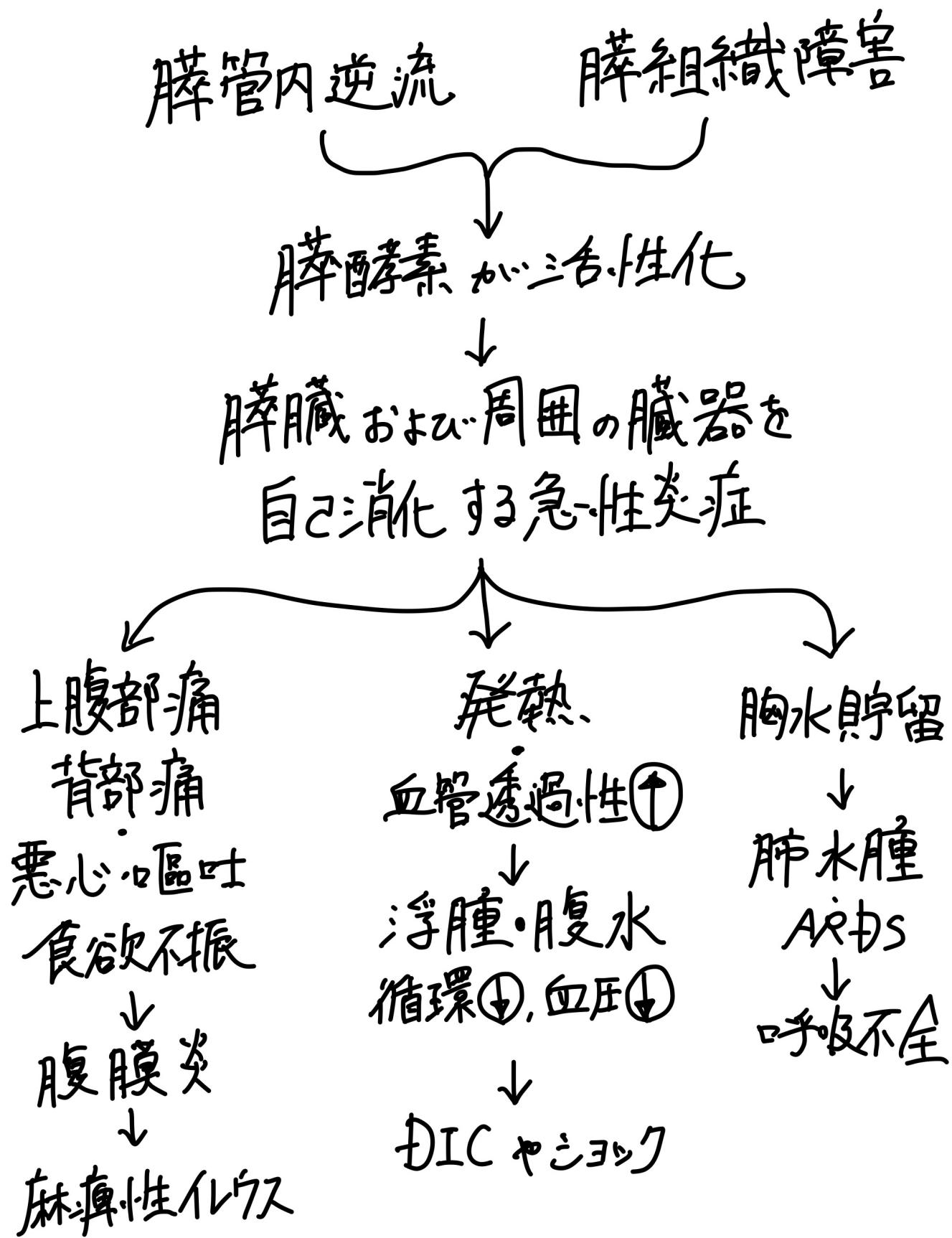
⑤ 経過観察

右上腹部不快感
鈍痛

胆嚢癌と鑑別が
難しい場合

⑥ 腹腔鏡下胆嚢摘出術

急性脾炎



急性膵炎

胆石性膵炎 胆石や乳頭部病変
 脊管内逆流
 (内視鏡的ドレナージ
 (とくにX線では禁忌!))

アルコール, ERCP, 高TG血症
 外傷, 薬剤, 副甲状腺(+)など

膵組織障害

大量飲酒後
 (など)

(検) wBC↑↑, CRP↑
 PLT↓, Ca↓, TP↓
 BUN↑, Cr↑, LD↑, TG↑, BS↑

膵酵素 かい・ミケ・トシ化

(検) エコー, CT, MRIで、膵腫大
 軸輪隔の不明瞭化, 液体貯留
 皮下出血斑は、(Grey-Turner, Cullen)
 脳梗塞を示唆
 周囲の臓器を CTは重症度
 判定にも使う。

重症化を示唆

自己消化する急性炎症

(治) 蛋白分解酵素阻害薬

上腹部痛

背部痛

恶心・嘔吐 (治) H₂受容体拮抗薬

食欲不振

↓ 压痛

腹膜炎 筋性防御

↓ (治) 抗菌薬

麻痺性イレウス
 (治) 胃管留置

(検) アミラーゼ↑, リバーゼ↑

(検) インスリン

1st

(治) 絶食
 十分な車前液と除痛

発熱、

血管透過性↑

浮腫・腹水

循環↓, 血圧↓

↓ 乏尿

DIC やショック

(治) 重症例では、血液浄化療法

サイトカイン↑

肺の毛細
血管障害

胸水貯留

↓
 肺水腫
 (まれ)

ARDS

↓
 呼吸不全

(治) 酸素投与

慢性脾炎 (脾石症)

長期の大量飲酒 や胆石など



脾実質の脱落・線維化・石灰化などの
不可逆的な変化



慢性的な炎症により
脾外分泌・内分泌機能が低下していく

くり返す上腹部痛
背部痛、腹部圧痛

食欲不振、下痢
恶心嘔吐

非代償期

消化吸收不良 糖尿病 体重減少
↓ ↓
脂肪便・下痢 口渴・多飲

慢性脾炎 (脾石症)

↓
最多
中高年男性に多い。
長期の大量飲酒 や胆石など

↓ 治断酒・禁煙、低脂肪食

ESWLや内視鏡的治療

脾実質の脱落、線維化、石灰化などの

④ MRCPやERCPで
脾管の拡張や
(歯珠状拡張)
脾石による欠損像
不可逆的な変化
⑤ エコーで
脾石や拡張した脾管
(高吸収域)

④ 急性増悪時、慢性的な炎症により
大量輸液 鎮痛薬 脾外分泌・内分泌機能が低下していく

④ 脾酵素↑
非代償期では↓

食後に多い
くり返す上腹部痛
背部痛、腹部圧痛
食欲不振、下痢
恶心嘔吐

④ NSAIDs、抗コリン薬、鎮痙薬
蛋白分解酵素阻害薬

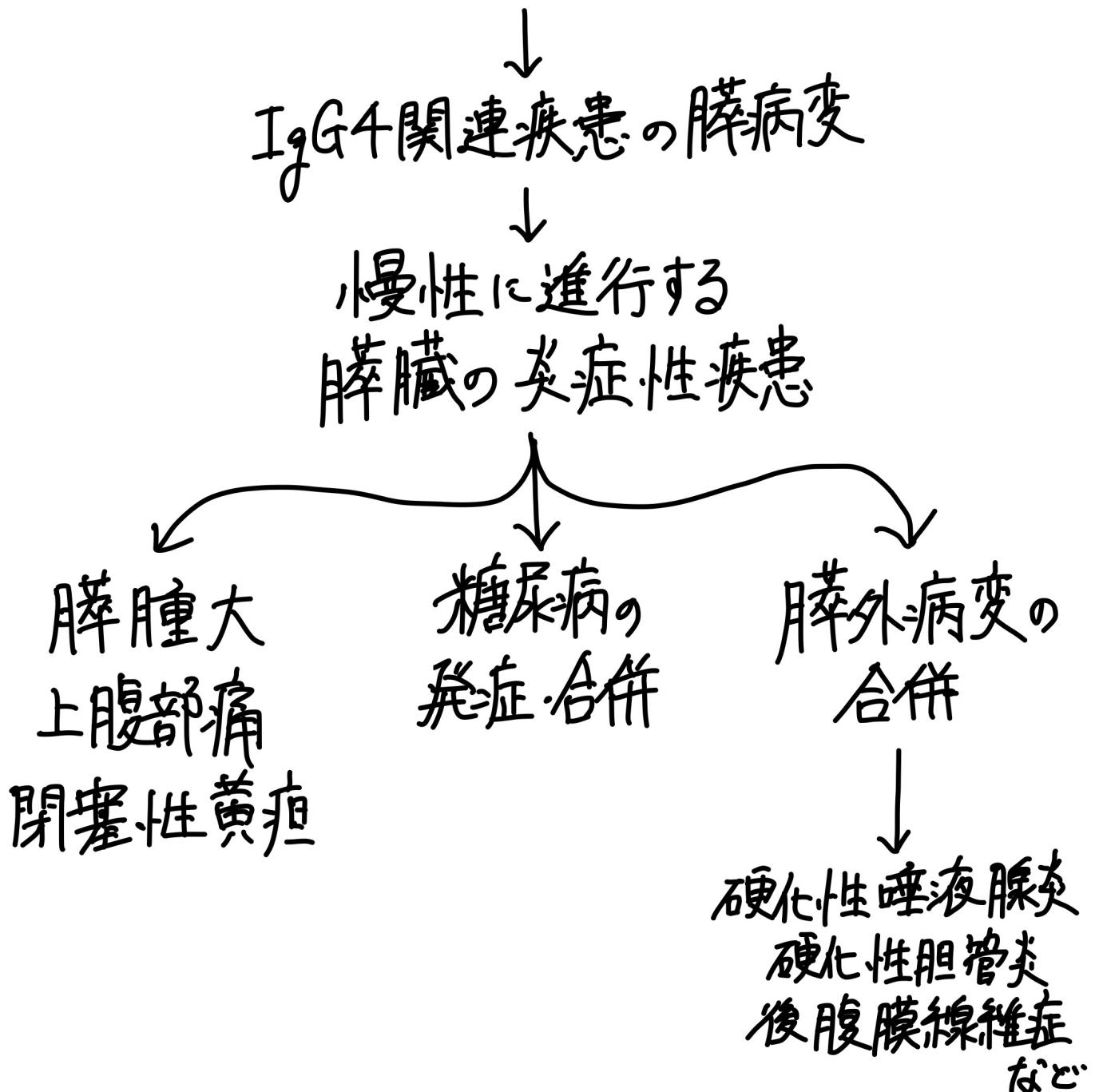
④ 消化酵素薬(大量)
酸分泌抑制薬
ビタミンB1
消化吸收不良
糖尿病
体重減少

脾外分泌・内分泌を
補う治療が主体

↓
脂肪便・下痢
口渴・多飲
禁酒・禁煙
高カロリー食
インスリン

自己免疫性脾炎

自己免疫学的機序



自己免疫性脾炎

④ 脾生検で IgG4(+) 形質細胞

自己免疫学的機序

④ 検 フーグロブリン↑, IgG↑, IgG4↑
抗核抗体(+), リウマトイド因子(+)

アミラーゼ↑

ALP↑, γ-GTP↑

IgG4関連疾患の脾病変

④ CT, MRI, エコー
脾腫大, 被膜様構造



, 慢性に進行する ④ 1st 治 ステロイドが有用

④ ERCPやMRCPで
主脾管の狭窄.

脾臓の炎症・性疾患

脾癌との鑑別は、脾生検を行う。

糖尿病の
発症・合併

④ 血糖コントロール

脾外病変の
合併

脾腫大
上腹部痛
閉塞性黄疸
④ 胆道ドレナージ

硬化性唾液腺炎
硬化性胆管炎
後腹膜線維症
など

肝・胆・脾

脾疾患②

脾癌

脾頭部癌

脾体尾部癌

脾仮性囊胞

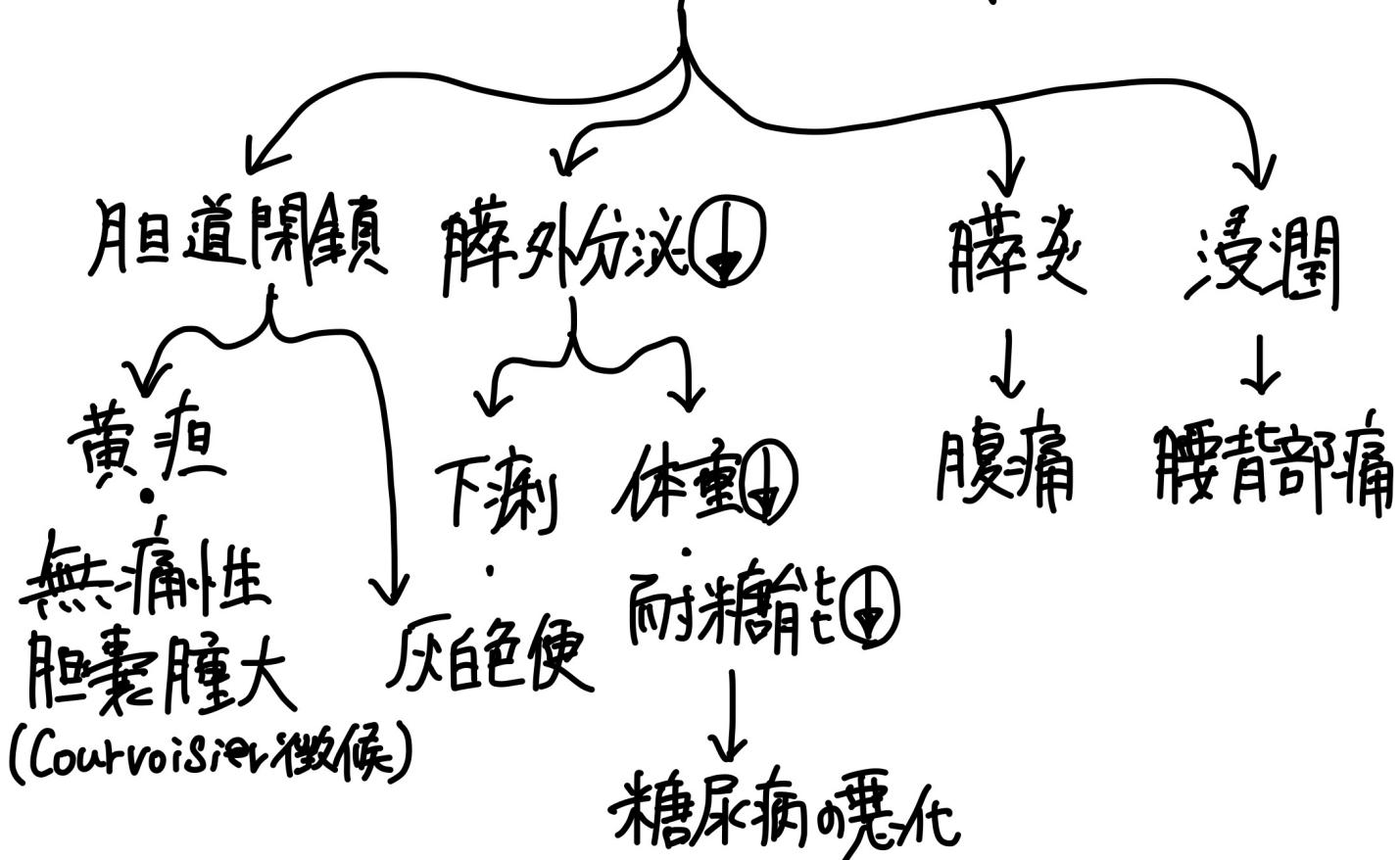


膵癌

膵臓に生じた上皮性の
悪性腫瘍のうち



外分泌腫瘍で、
膵管上皮に由来する浸潤性膵管癌

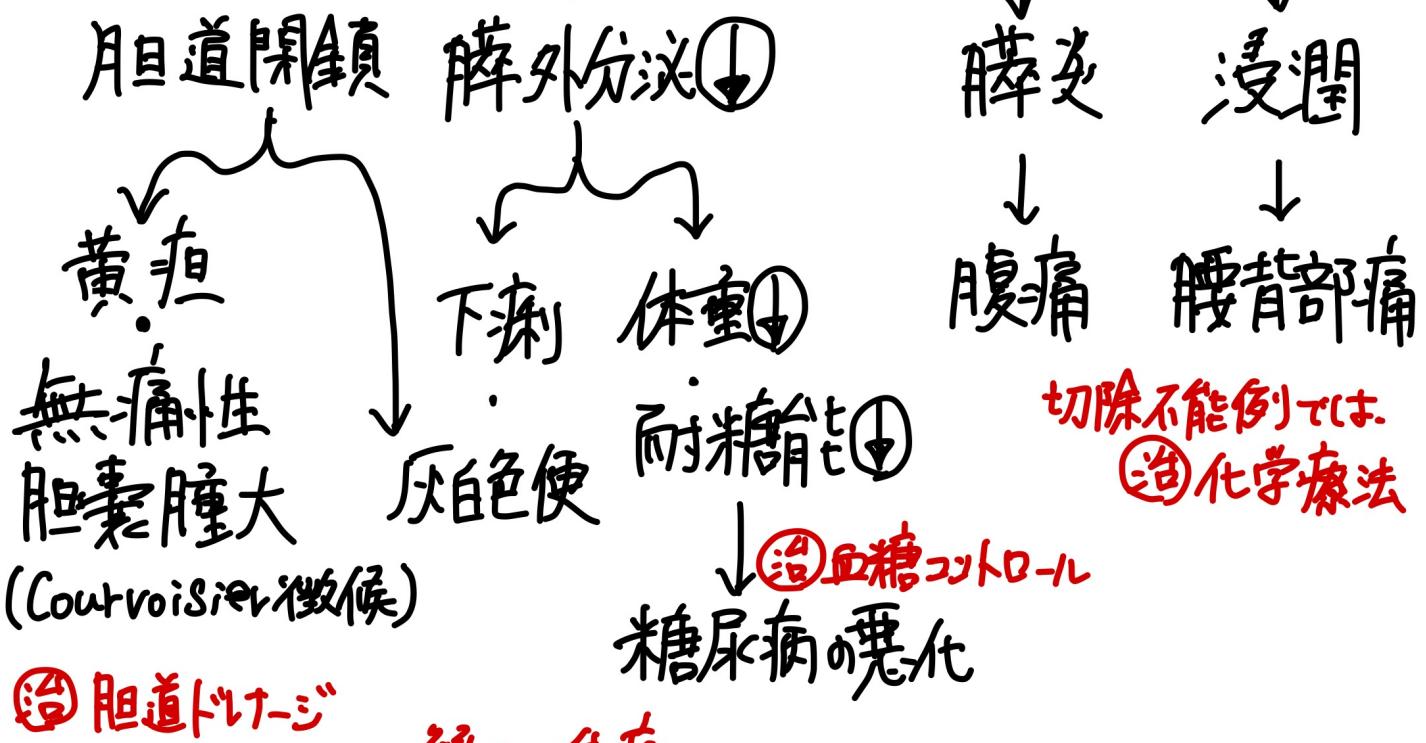


脾癌

慢性脾炎や糖尿病、喫煙
脾肥満、脾嚢胞などリスク
脾臓に生じた上皮性の
高齢者に好発

④ エコー：脾管の拡張 悪性腫瘍のうち 予後は不良
低エコの腫瘍、小嚢胞 ↓ ④ 脾酵素↑, ALP↑, GGT↑
④ 造影CTで、低吸収域の腫瘍 CA19-9↑, CEA↑
脾管の拡張、浸潤度評価 外分泌腫瘍で：④ 超音波内視鏡下生検
脾管上皮に由来する、浸潤性脾管癌

④ ERCP, MRCPで
脾管・胆管の拡張・狭窄・遮絶
④ 外科的切除 + 術後化学療法



④ 胆道ドレナージ

緩和治療にて

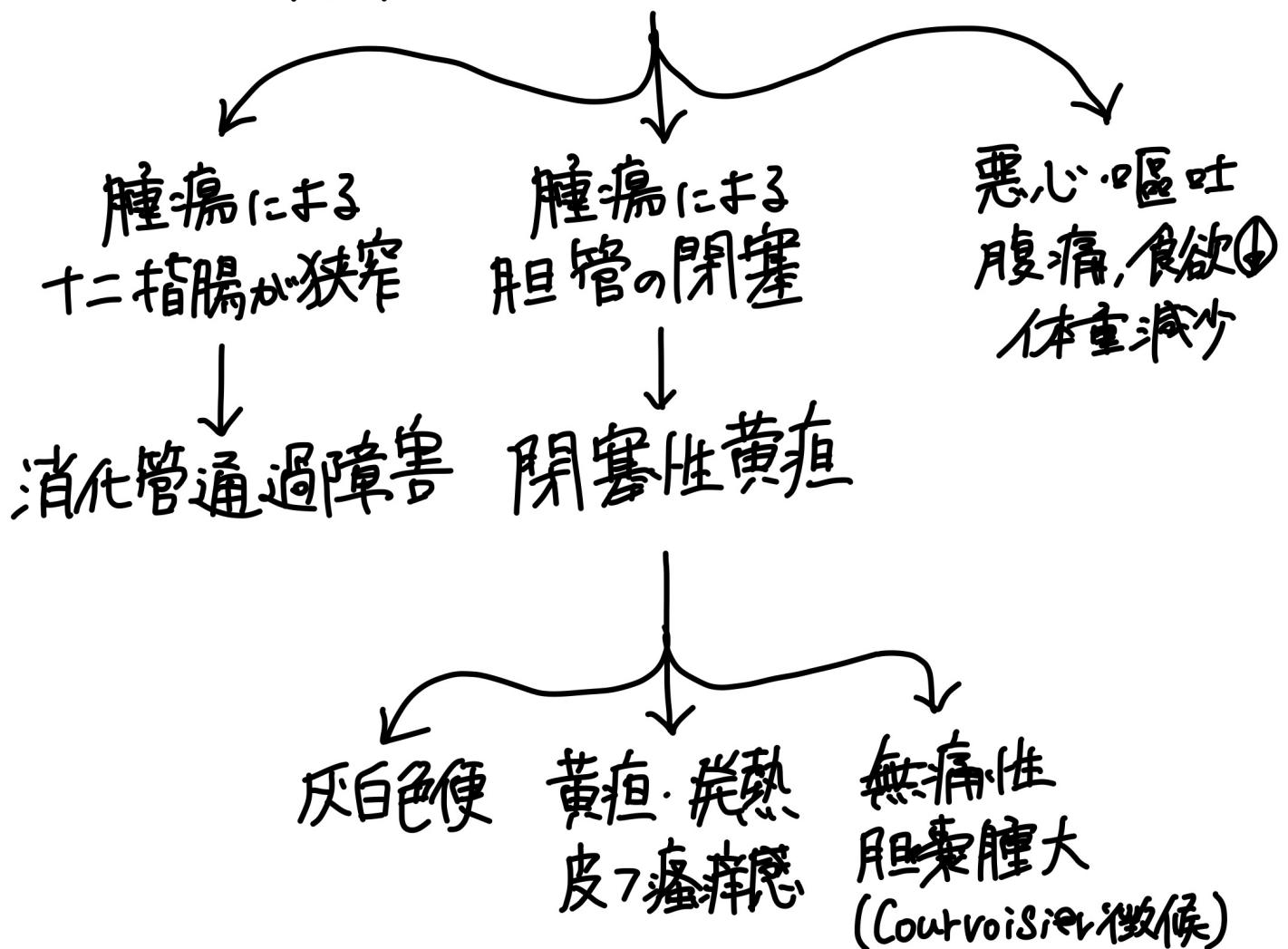
④ 消化管バイパス(消化管閉塞)

オピオイド、腹腔神経叢ブロックなど(疼痛)

脾頭部癌

脾嚢のうち

脾臓の頭部に発生した癌



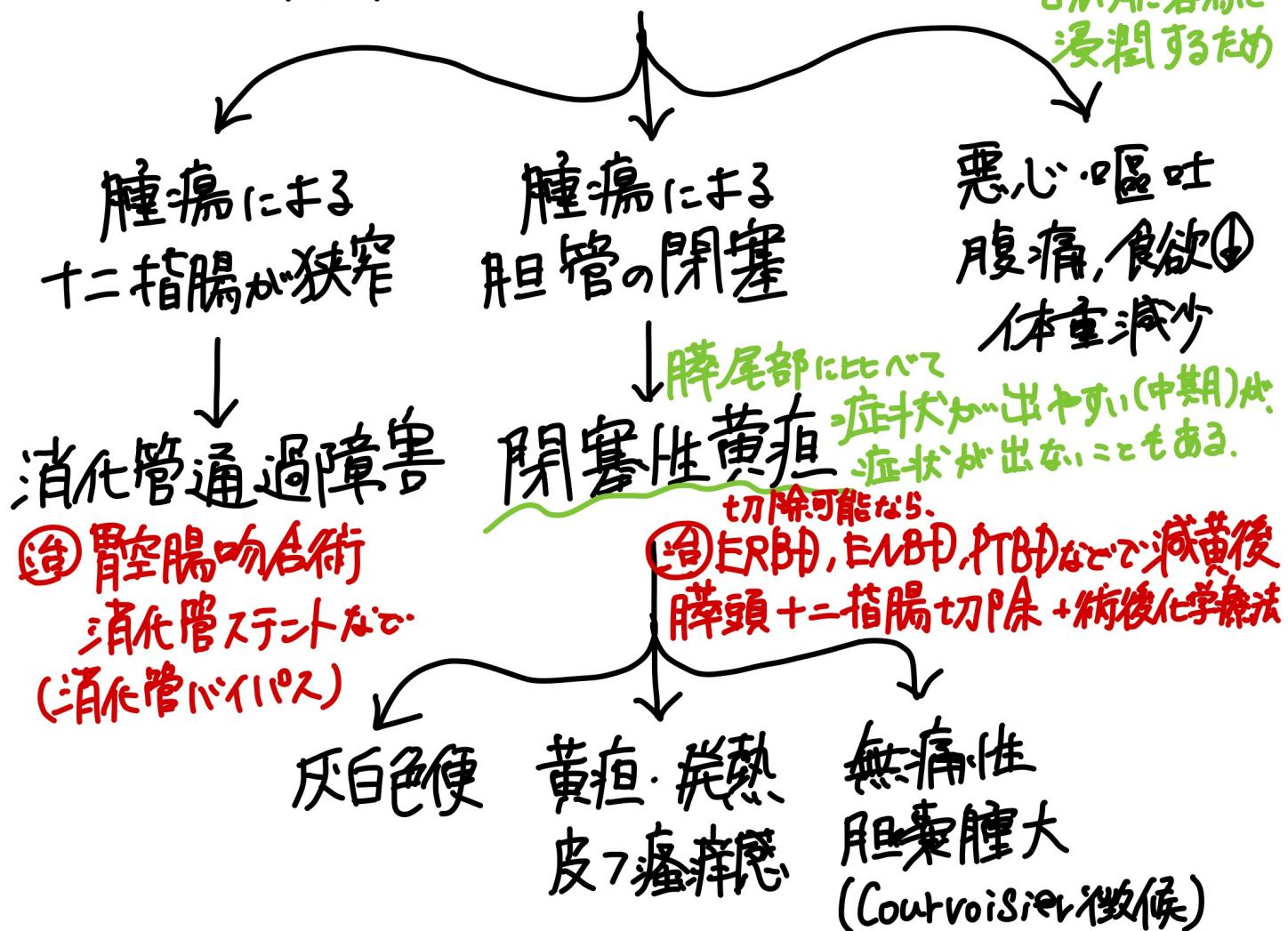
脾頭部瘤

脾癌の約60%.

- ④ エコーで不整な低エコー腫瘍
⑤ CTで低吸収の腫瘍像
⑥ 主脾管や胆管の拡張
⑦ 脾卒巣のうち

⑧ ERCPで主脾管の不整な
開塞・狭窄、末端の拡張
⑨ MDCTの血管造影で
脾動脈枝の不整・圧排・途絶

⑩ CA19-9↑ 脾臍の頭部に発生した癌 腹腔動脈や SMA 寧尾門



切除不能例では.

④ 化學療法

(局所進行例)では、放射線療法

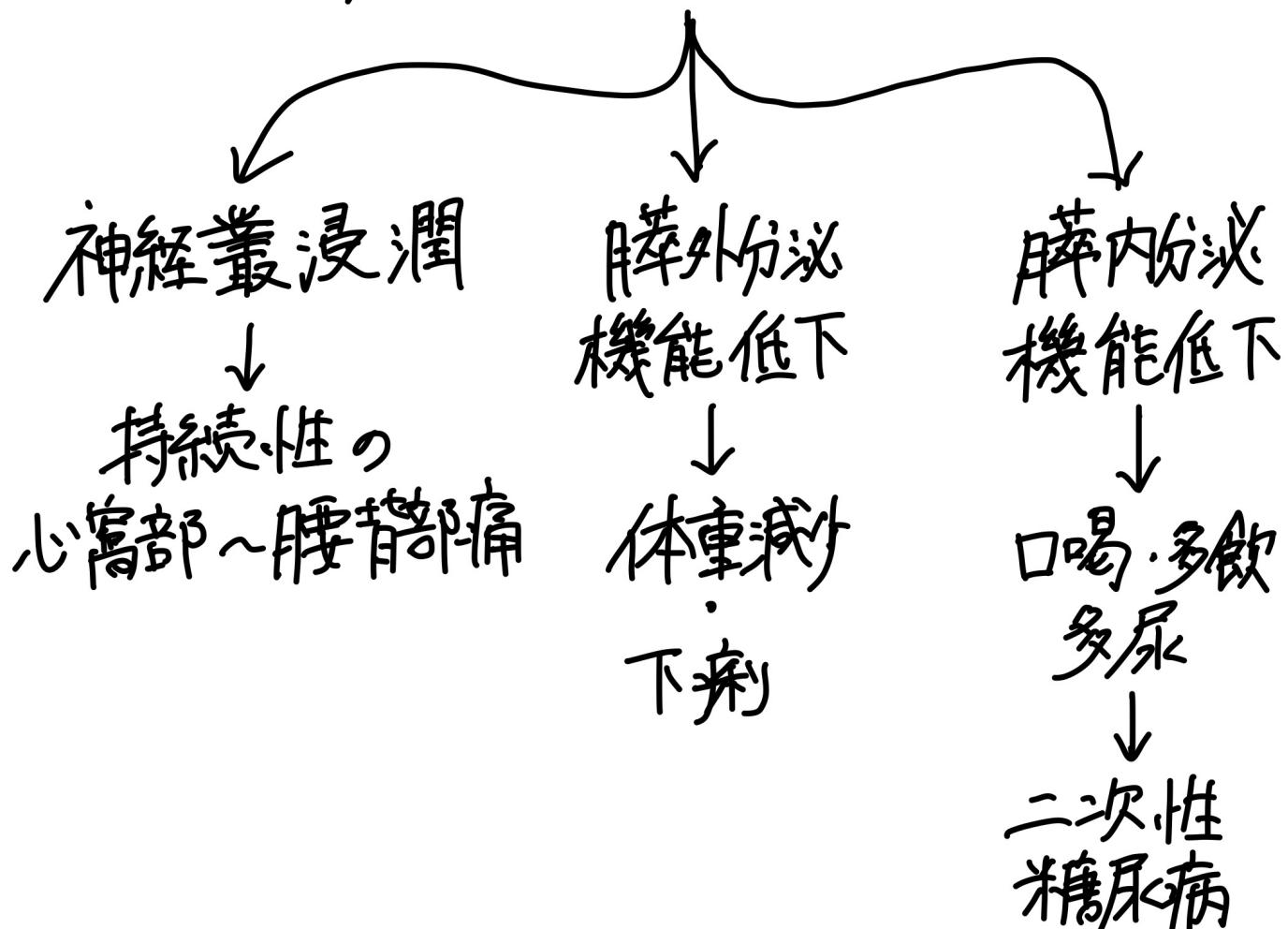
膵体尾部癌

膵癌のうち

膵臓の体尾部に発生した癌



症状が出現しにくく
発見される時は進行癌



脾 体 尾 部 癌

脾嚢の約30%

- ④エコーで不整な低エコー腫瘍
- ④CTで低吸収の腫瘍像

- ④ERCPで脾管の不整な狭窄・中断・閉塞

脾嚢のうち

④MDCTの血管造影で脾動静脈枝の圧排、狭窄

④CA19-9↑ 脾臓の体尾部に発生した癌 無血管野。



切除可能例は

症状が出現しにくく

↓
腹腔動脈や
SMAに容易に
浸潤するため

約10%と少なく発見される時は進行癌 (脾合併脾体尾部切除)

④切除不可能なら手術+化学療法

予後は極めて不良。

神経叢浸潤

脾外分泌機能低下

脾内分泌機能低下

持続性の心窩部～腰背部痛

体重減少

口渴・多飲

④モルヒネ内服
硬膜外モルヒネ注入
腹腔神経節ブロック

下痢

多尿

二次性糖尿病

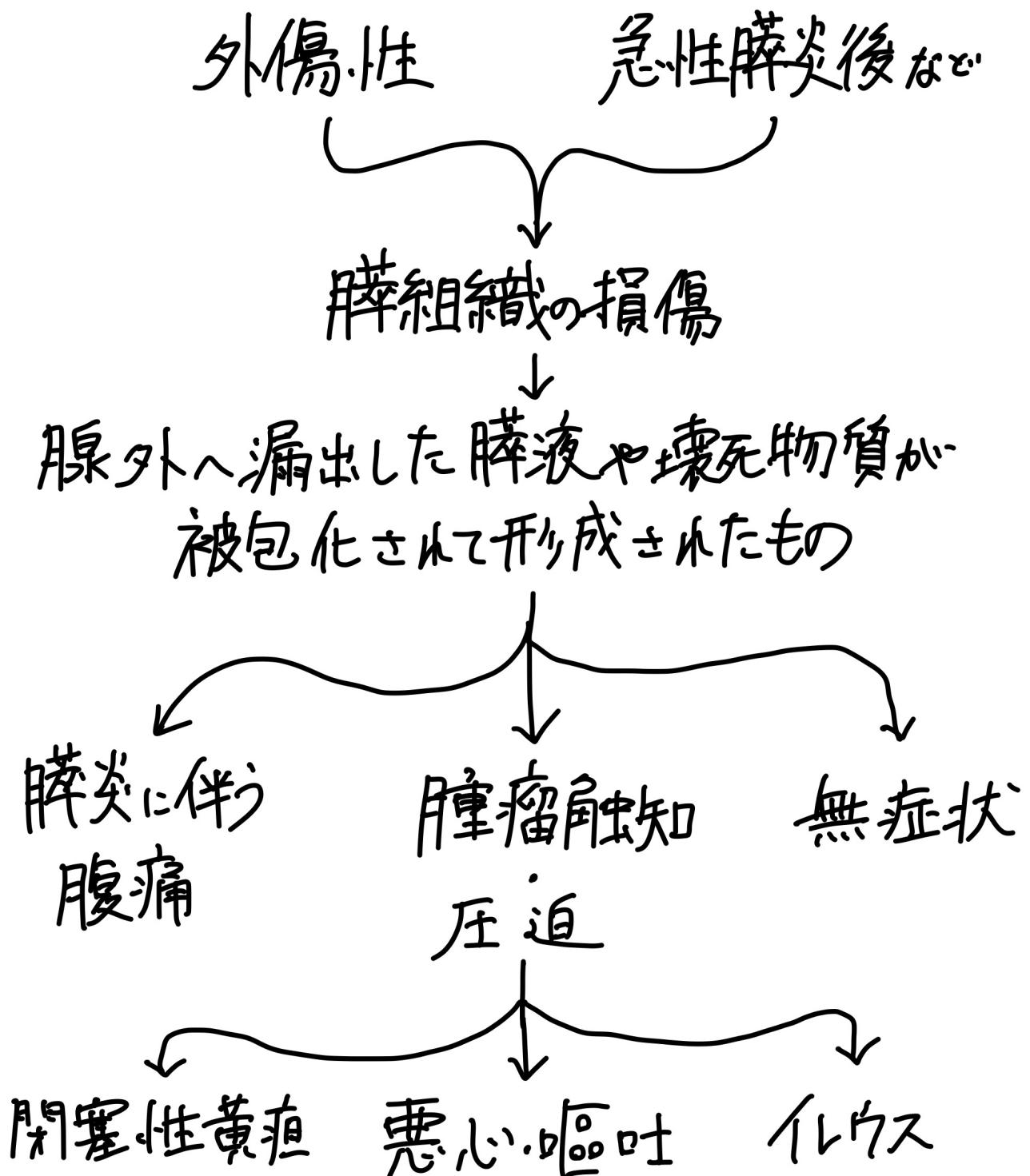
切除不能例では。

④化学療法

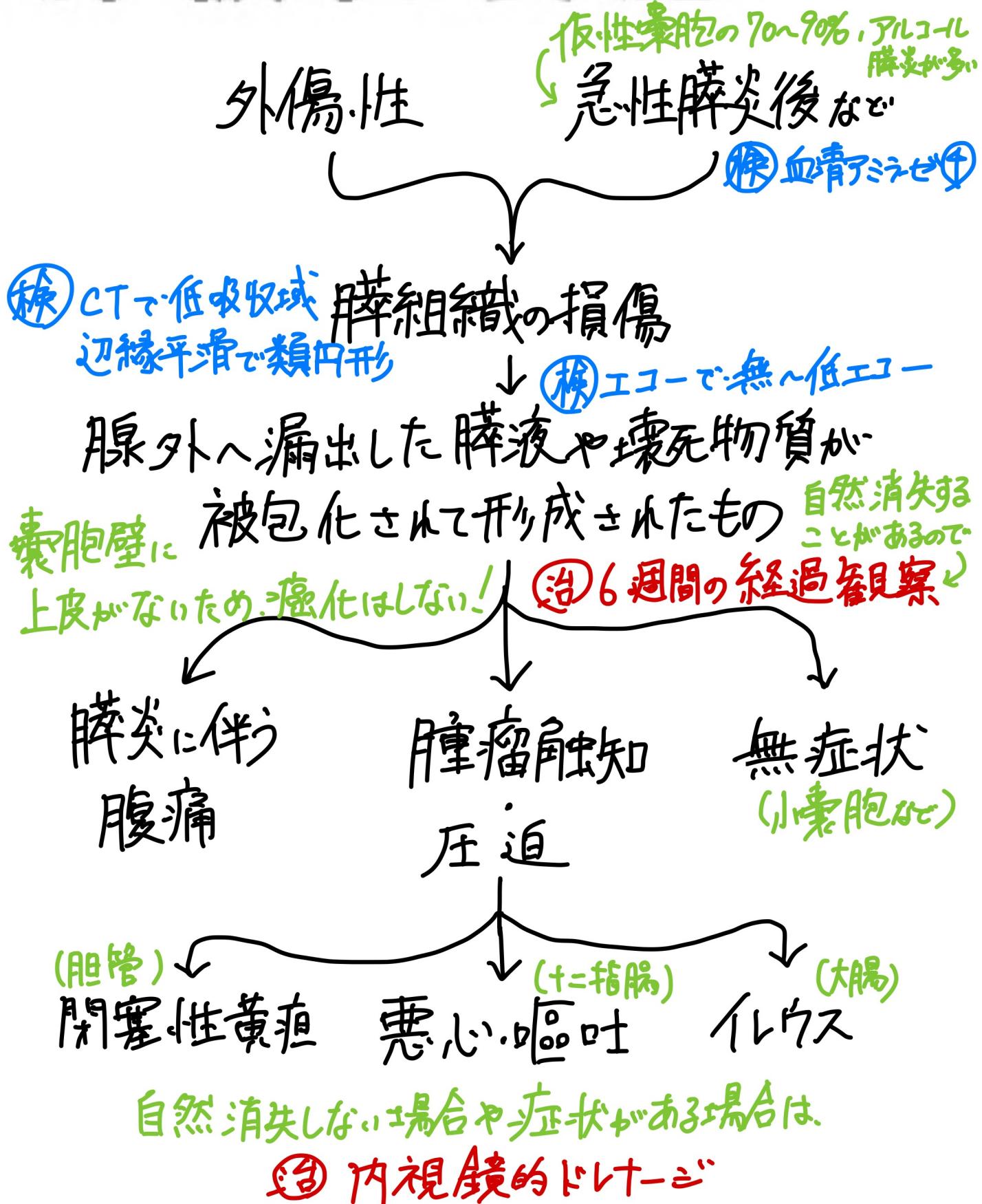
(局所進行例では放射線療法)

④血糖コントロール

脾仮性囊胞



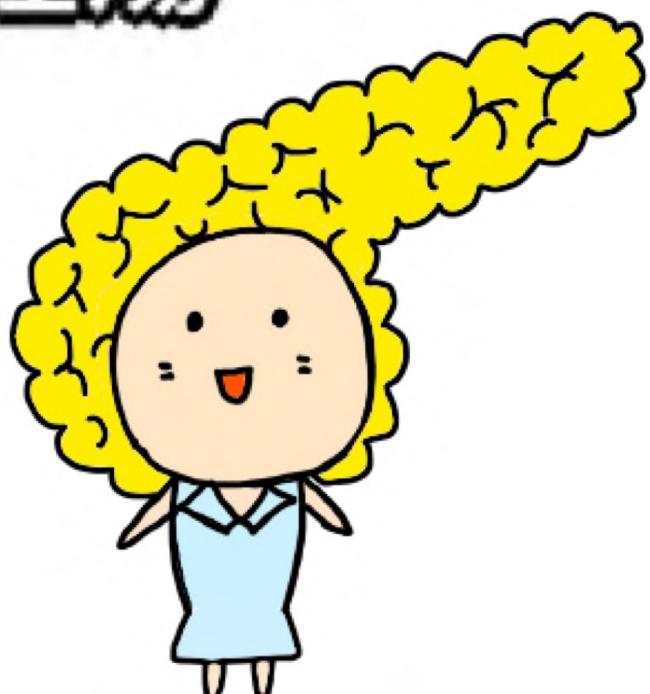
脾仮性嚢胞



肝・胆・脾

脾疾患③

脾管内乳頭粘液性腫瘍
粘液性囊胞腫瘍
漿液性囊胞腫瘍



膵管内乳頭粘液性腫瘍

(IPMN)

膵嚢胞のうち 上皮を有する
真性嚢胞で



乳頭状増殖を示す粘液性の
膵管内腫瘍

主膵管型 分枝型

無症状

腫瘍増大による
腹痛

膵管との交通あり



粘液貯留による
膵管拡張

胆管内乳頭粘液性腫瘍

(IPMN)

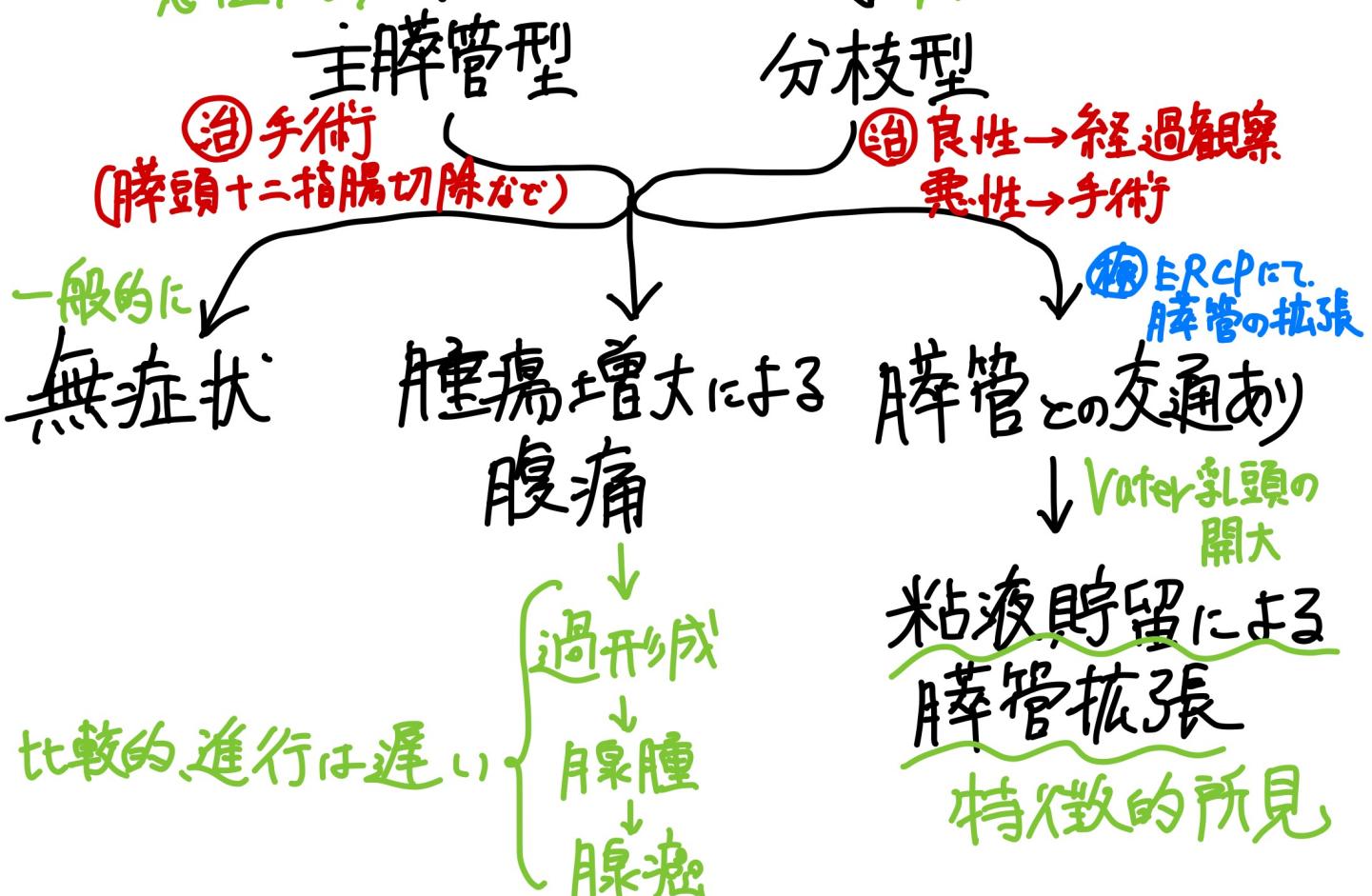
高齢男性・胆嚢部が多い

胆嚢胞のうち上皮を有する

④エコー内視鏡で
精査する。
④胆管鏡にて
胆管内上皮のイクレ状増生変化

乳頭状増殖を示す粘液性の

④エコー、CT、MRCPにて
主胆管の拡張
悪性が60%
④エコー、CT、MRCPにて
多房性嚢胞(ぶどうの房状)
良性が80%



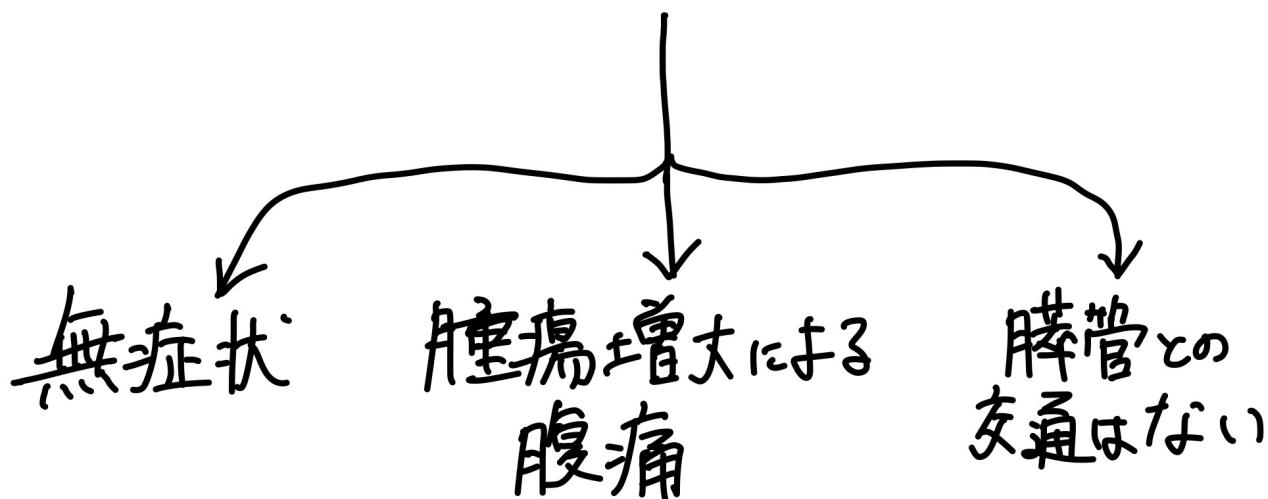
粘液性囊胞腫瘍

(MCN)

脾嚢胞のうち 上皮を有する
真性嚢胞で



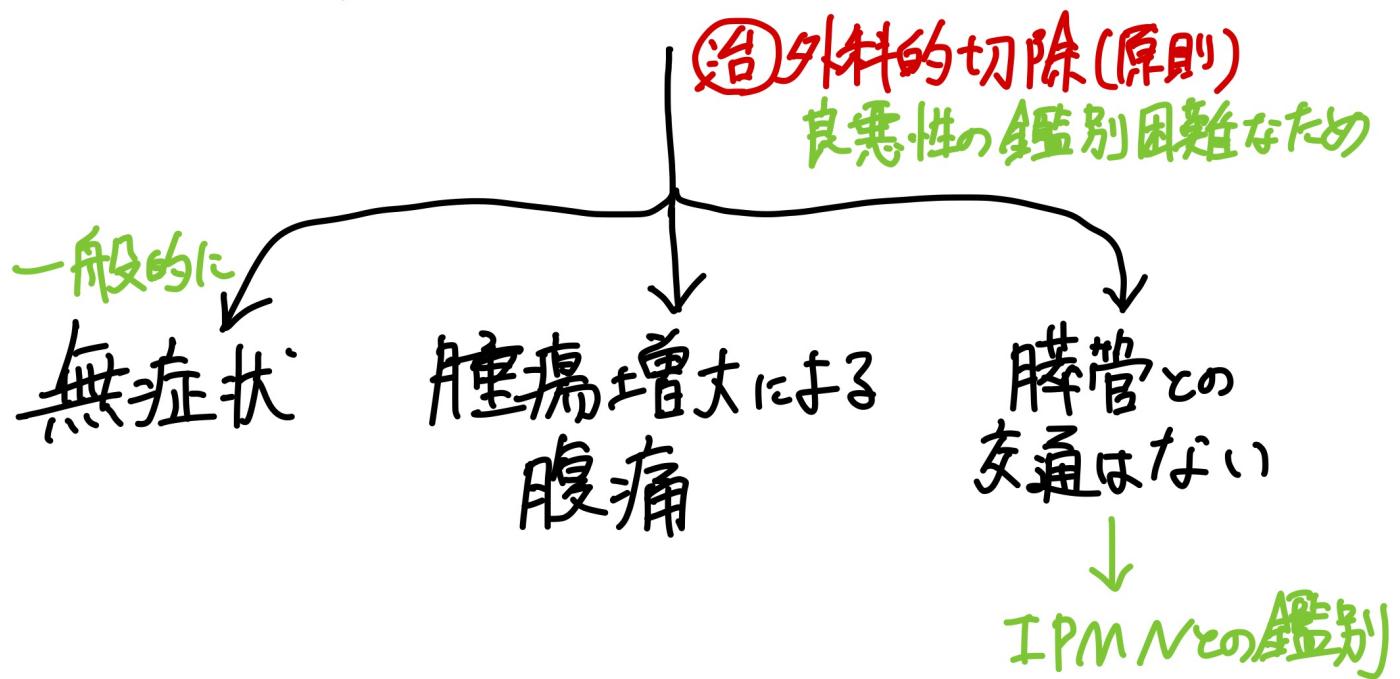
粘液性の嚢胞をもつ腫瘍



粘液性囊胞腫瘍

(MCN)

中年女性・脾体尾部に多い
脾囊胞のうち上皮を有する
真性囊胞で、
大きな嚢胞・被膜の肥厚
エコー・CT・MRCPにて
厚い線維性被膜を持つ
巨大球形の多房性腫瘍
粘液性の嚢胞をもつ腫瘍(夏みかん状
オレンジの皮様)



漿液性囊胞腫瘍

(SCN)

肺嚢胞のうち 上皮を有する
良性嚢胞で



漿液性の嚢胞をもつ腫瘍



無症状

漿液性囊胞腫瘍

(SCN)

中年女性・臍体尾部に多い
臍囊胞のうち 上皮を有する
真性囊胞で



漿液性の囊胞をもつ腫瘍 小さくて
蜂巣状



④ エコー、CT、MRCPにて
多発した小囊胞の集積(蜂巣状)
からなる單房性or多房性腫瘍

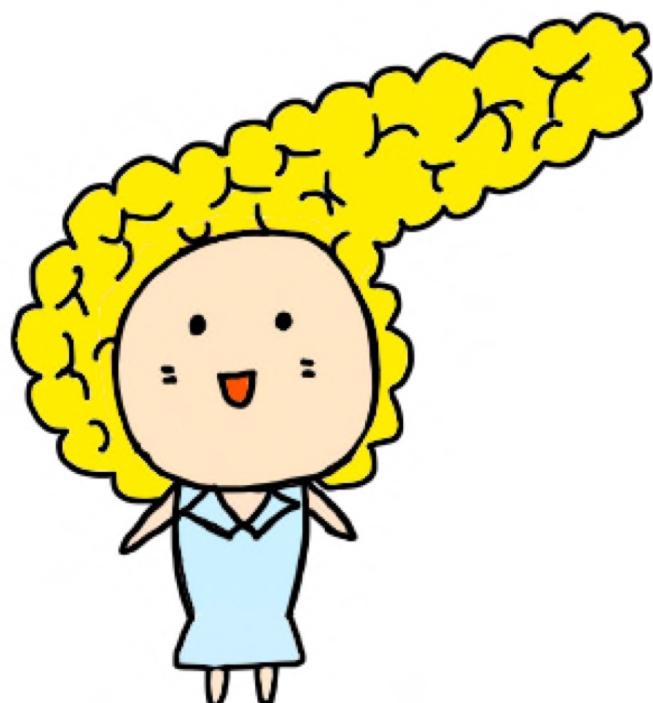
無症状

(境界明瞭な類球形腫瘍)

⑤ 経過観察

(ほとんどが良) 腺腫で良性

脾疾患
お疲れ様
でした！





肝・胆・脾

お疲れ様
でした！

